

◆キッチンでできる化学実験 本日のメニュー（実験例）◆

平成22年2月27日

講師 山崎友紀（法政大学）

✓大根おろしで消える落書き

ヨウ素デンプン反応 と 大根おろし 紙(コピー用紙など)

✓入浴剤づくり

重曹とクエン酸 2：1 エタノール少量

✓ブロッコリーからDNA抽出

①ブロッコリーの芽 2房 → 細かくすりつぶす

②食塩小さじ1.5+中性洗剤小さじ0.5+水100mL → 混ぜて水溶液にしておく

③ ①に②を静かにいれて、10分放置。茶漉しでこす。

④ ③20mL くらいにその2倍量エタノール(95%以上、予め冷却)を静かに入れる。

✓キッチンで炎色反応

ホウ酸、食塩、アルミカップとコットン

✓アントシアニンでお絵かき（演示実験）

ブルーベリー、紫芋、紫キャベツなど

✓半紙でペーパークロマトグラフィー

水性ペン、半紙、水、竹串

✓夏でもクリスマスツリーに雪！（演示実験）

フェルト、接着剤（二塩化メチレン）

✓蜜蝋ハンドクリームづくり（お土産）

蜜蝋、ホホバオイル、エッセンシャルオイル（精油）を使ってオリジナルハンドクリームを作ります。それぞれが持つ抗菌・保湿・柔軟作用により、お肌に癒しと潤いを与えます。100%天然成分で出来ているので、乾燥肌や脂性肌など色んな肌質の人でも安心して使うことができます。

※蜜蝋とは、^{みつろう}ミツバチの巣から得られる蝋（ろう、ワックス）の事です。蜜蝋には保湿や柔軟作用のほか、治癒特性があるためクリームや軟膏の優れた原料となっています。

<材料> 約10ml 蜜蝋: 2g、ホホバオイル: 10(12)mL、エッセンシャルオイル: 3~4滴

<作り方> 1. ビーカーに、蜜蝋とホホバオイルを入れる。（※ホホバオイルは10mlまたは12mlのどちらか好きな分量に量って入れてください。ホホバオイルを12mlにすると、オイリー（油分が多め）な仕上がりになります。）

2. 1のビーカーを湯煎にかけ、マドラーで混ぜながら蜜蝋を完全に溶かす。

3. 蜜蝋が溶けたら、液体を保存容器へ流し入れる。

4. 少し冷めたら、好きなエッセンシャルオイルを3~4滴入れ、軽く混ぜる。

5. 固まったら、出来上がり